

ラグビー部報

春の部

長い／＼冬季も過ぎ暖かき春が来た、吾がラグビー部は
昨年の耻辱を晴さんがために春の太陽の下に猛練習を続け
涙と汗により積み重ねられた此の腕を持つて戦場に出馬
す。

意風堂々たる吾が闘士は、主將等の猛者連を先頭にグラ
ンドを一周して、非常なる自信を持つて居た。戦跡は盛中前
半〇對岩中二トライ、後半に盛中一トライ對二トライを以
つて三對十二を以つて意氣と揚々快勝したのであります。

兩校メンバー

盛中 野代田葉野川合 畑木部 葉田山澤木

池小松 遠 千上石堀 遠八阿 千福小杉 白

F.W

H.B

T.B

F.B

本校

澤山口藤藤木藤 原部永 家藤島井 藤

大晴田加佐佐伊 菅阿宮 氏工三平 遠

秋の部

我等岩中ラグビー部は輝かしき先輩諸兄の残されたる偉
業をつぎて母校の爲に先輩の爲に榮ある榮冠を勝ち得んと
躍り立ち、秋今將に酣にならんとしてゐる今日、矩く強き
太陽の毎に吾がラグビー部は日暮るるまで唯黙々として毎
日火の出るやうな猛練習に猛練習を以つて代へ、奮闘に奮
闘を積み、努力に努力を重ね斷腸の苦しみを忍び肉は裂け
血潮は逆り汗は瀧の如くに出で、目に入り、疲れは一步も
身動きも出来ないまでになる。しかし吾等は猛練習を積み
重ねて秋の定期ラグビー戦を待つ。

然しその日も訪れて来た。吾等ラグビー部は意風堂々と
戦場盛中グラウンドに出馬し闘士の一同は勢揃ひをして主將
宮永及び氏家等の猛者連を先頭にグラウンドを一周した。其
時既に吾等は必勝する事を期し又信じてゐた。

試合の順序は先づ最初にカップ返還式寺崎審判の注意を

れより彼我の主將の握手により火花を散らす壯烈無比の試合の火蓋は切り落された。前半はしのぎを削るものすごい大接戦を演じた。其時は吾等は彼等を堂々と壓してゐた。其時には勝利は完全に吾等にありと信じてゐたがしかし後半より盛中はスポーツマンスピリットを無視して暴力によつて勝敗を決するに至つたのである。

だが然し吾等はどこまでも正義のために正々堂々とスポーツマンスピリットによつて戦つたのである。盛中四トライ對二トライで敗北した。

嗚呼!! 悲慘! 吾等が壯圖遂に成らずして、盛中をして遂に名を成さしむ。然し實力の點に於ては決して優れりと言へども劣つてはゐない。唯武運拙かりしを歎くのみ。

(マネーデャー佐々木記)

今後は吾がラグビー部は一層奮闘して必ず母校の名聲を上げられん事を宮永主將は祈るのみ。

秋の定期ラグビー戦の兩校メンバー

盛中

野代一田 野原合 澤木田 葉田部保 澤
松田遠笠 木

池小金北上小堀 杉八荒 千吉阿阿 白

F.W

H.B

T.B

F.B

本校

澤山口藤田木藤原 永 家部島藤井 藤

大晴田加作佐伊菅 宮氏阿三工平 遠